

1兆4,472億円

6,178億円

さらにチャレンジして
より良いふくしまへ!



の3年目であり、折り返しとなる重要な一年です。
が復興と地方創生を進めるために充てられます。

11 福島県総合計画 の重点プロジェクト

東日本大震災・原子力災害からの復興と地方創生の視点により、特に取り組むべき課題を重点プロジェクトとして重点的に事業を進めます。11の重点プロジェクトと、主な事業を紹介します。

ふるさとで働く

7 農林水産業再生プロジェクト 【80事業 728億円】

ビックアップ

アグリノベーション活用型営農モデル推進事業 (農林水産部)…【1.0億円】

被災地域等において生産から流通・販売まで一貫して取り組む新たな農業ビジネスへの参入を支援します。

8 中小企業等復興プロジェクト 【42事業 933億円】

ビックアップ

“市場を切り拓く”デザイン指向のものづくり企業支援事業
(商工労働部)…【0.2億円】

コンセプトや意匠性などを重視したデザイン指向のものづくりによる、新たな市場を切り拓く取り組みを支援します。



9 新産業創造プロジェクト 【27事業 401億円】

ビックアップ

水素エネルギー普及拡大事業
(企画調整部)…【1.4億円】

福島新エネ社会構想の柱の一つである「水素社会実現のモデル構築」に向け、水素ステーションやFCV(燃料電池自動車)の導入支援など、水素の利活用を推進します。



©岩谷産業株式会社

まちをつくり、人とつながる

10 風評・風化対策プロジェクト 【65事業 187億円】

ビックアップ

チャレンジふくしま 戦略的情報発信事業
(総務部)…【3.7億円】

企業の発信力を活用した新たな情報発信や、市町村等と連携して、首都圏の大規模な商業施設などで福島の魅力と元気を直接伝える取り組みを行います。



11 復興まちづくり・交流ネットワーク 基盤強化プロジェクト

【39事業 1,355億円】

ビックアップ

ふくしま復興再生道路整備事業
(土木部)…【224.5億円】

避難指示区域等と周辺の主要都市等を結ぶ8路線を整備します。



復興・創生チャレンジ予算

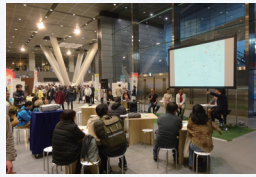
平成30年度は、復興・創生期間(平成28~32年度)当初予算の総額は1兆4,472億円で、うち6,178億円

1 人口減少・高齢化対策プロジェクト 【195事業 557億円】



ピックアップ 福島に来て。交流・移住推進事業
(企画調整部)…【2.0億円】

首都圏在住の本県出身者等を対象にした「30歳の同窓会」の開催や、移住相談体制の強化など、定住・二地域居住を推進します。



ピックアップ 健康長寿ふくしま推進事業
(保健福祉部)…【2.9億円】

健康なまち(県)づくりを目指し、ふくしま健民アプリの利用促進や市町村、職場の健康づくりを支援するほか、住民参加型のイベントを行います。



避難地域の復興・再生

2 避難地域等復興加速化プロジェクト 【63事業 670億円】

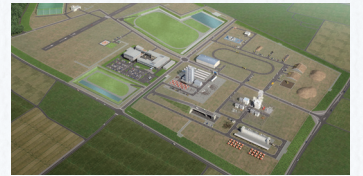
ピックアップ ふたば医療センター附属病院運営経費
(病院局)…【15.8億円】

二次救急医療をはじめとした双葉地域に必要な医療を確保するため、4月、富岡町にふたば医療センター附属病院を開院します。



ピックアップ ロボットテストフィールド整備等事業
(商工労働部)…【67.3億円】

無人航空機や災害対応ロボット等の研究開発や実証試験を行う拠点の整備を進めます。



安心して住み、暮らす

3 生活再建支援プロジェクト 【37事業 309億円】

ピックアップ 帰還住民が安心して暮らせる
防犯環境整備事業(警察本部)…【0.2億円】

帰還住民の治安面での不安を払拭するため、家庭用防犯カメラ・センサーライトを無償貸与します。

4 環境回復プロジェクト 【33事業 1,247億円】

ピックアップ 市町村除染対策支援事業
(生活環境部)…【1,138.8億円】

市町村が策定する除染実施計画による除去土壌の保管や搬出のほか、線量低減化活動を支援します。

5 心身の健康を守るプロジェクト 【41事業 220億円】

ピックアップ 保健医療従事者養成施設整備事業
(保健福祉部)…【43.4億円】

理学療法士や作業療法士等の安定的な確保を図るため、平成33年4月の開設に向けて、「(仮称)県立医科大学保健科学部」の整備を進めます。



6 子ども・若者育成プロジェクト 【83事業 213億円】

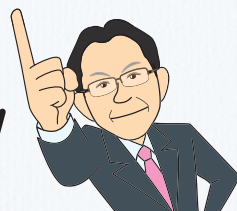
ピックアップ 子育て世代包括支援センター設置
促進事業(こども未来局)…【0.2億円】

妊娠期から子育てまで切れ目のない支援を行う「子育て世代包括支援センター」の市町村への設置を促進します。





特に力を入れたのはここ!



届く発信をします!

- Jヴィレッジの再開、**全国植樹祭**(6月 南相馬市)、**太平洋・島サミット**(5月 いわき市)、**世界水族館会議**(11月 いわき市)などの機会を捉え、本県の魅力を発信
- 農林水産物や加工品、工業製品などの**パッケージやネーミングを磨き上げ**、イメージを刷新して新たな市場を獲得



健康長寿を進めます!

- 一人一人に健康への理解を深めていただく、**ふくしま健康検定**を実施
- 従業員の健康づくりに取り組む**優良事業所の認定**や**表彰制度**を創設
- 地域に根ざした**住民参加型の健康長寿イベント**を開催



結婚・出産・子育て支援を充実させます!

- 妊娠から子育てまで切れ目のない支援を行うため、身近な相談窓口となる**子育て世代包括支援センター**の市町村への設置を促進、発達や障がい等の相談窓口となる**地域支援センター**をすべての特別支援学校に設置
- 待機児童の多い**3歳未満を対象とする保育施設**や、**企業内保育所の整備支援**、**保育人材の確保**など、安心して結婚・出産・子育てができる環境づくり

平成30年度一般会計予算

※項目ごとに小数点第2位を四捨五入しているため、計が一致しない場合があります。

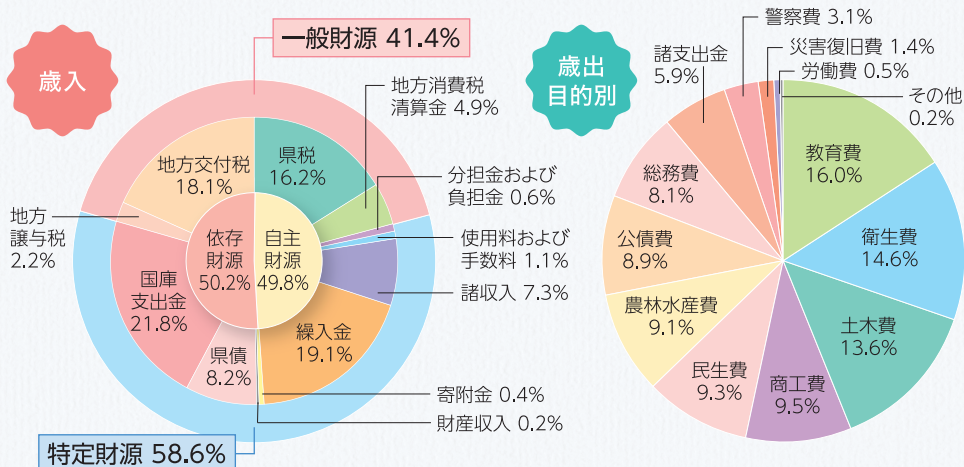
県庁財政課

☎024(521)7029

ホームページでも詳しい資料を公表しています。

福島県財政課

検索



拓く挑戦を続けてまいります。

県民の皆さんに復興と地方創生に向けた取り組みの成果を実感していただけるよう、福島未来を切り拓く挑戦を続けてまいります。

平成30年度は復興・創生期間の3年目であり、折り返しとなる大切な一年です。

このため、避難地域の再生や被災者の皆さんの生活再建、風評・風化対策など、本県の復興をさらに前へと進めるとともに、結婚・出産・子育て支援の充実を始め、定住・二地域居住、健康長寿の推進など、福島ならではの地方創生の実現に積極的に取り組んでまいります。

福島未来へ向け、さらなる挑戦を
福島県知事 内堀 雅雄

知事
メッセージ
Message

